(2022.7.20) トンガ王国大使ご来校 寄付金授与セレモニー

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | ＴVモニター |
| １ | 【司会：中村】  　みなさんおはようございます。  　・・・・・・  　それでは、校長先生のお話です。 |  |
| ２ | 【校長】  　みなさん、今日は素敵なお客様が学校に来てくださいました。  　日本から遠く離れた南の島、ラグビーで有名なトンガ王国の○○大使です。大使が来られた訳をお話しします。 |  |
| この絵を見てください。これは去年、みんなが描いた学校のキャラクター「ケヤリーフ」のLINEスタンプです。178人が、あったか言葉を添えて作ってくれました。 |  |
| 校長先生もこのLINEスタンプを買いました。たくさんの人が買ってくれました。写真のように帽子やTシャツとしても販売されました。そして、その売り上げを、誰かのために役立てたいということになりました。 |  |
| 去年の６年生が調べました。話し合いました。最終的に決まったのが、この写真に写る、河原さんが提案した「トンガに恩返しをしたい」ということです。どうしてトンガに恩返しをしたいと考えたのでしょうか。 |  |
| 今から11年前の2011年。日本に大きな地震がおき、この山内小学校の校舎が飲み込まれるくらいの大津波に襲われました。多くの日本人が苦しんでいるとき、トンガのバオトゥ小学校の子どもたちが、日本の役に立ててほしいと、寄付していたというのです。 |  |
| そして今年、2022年1月15日。トンガの近くの海底火山が大爆発を起こしました。大きな津波がトンガを襲いました。たくさんのトンガの人が苦しみました。だから、今こそ、トンガの役に立ちたい。トンガへ恩返しがしたいと考えたそうです。  　この後、LINEスタンプ等の売上げ金を、大使にお渡しします。 |  |
| さて、少しだけトンガのことを紹介します。  　日本から7800Kmも離れた場所にあります。オーストラリアやニュージーランドの近く、南半球の国です。 |  |
| この写真のように、大小170もの島々が美しい海に囲まれています。人口は約10万人と少ないのですが、心優しく、とても親切な人が多いそうです。 |  |
| そして、ラグビーが盛んです。ラグビー日本代表にも多くのトンガ選手がいます。大使もラグビーをやっていたようですよ。  　校長先生の話は、これでおしまいです。  　後で大使からお話をいただきます。楽しみですね。 |  |
| ３ | 司会　・・・・ |  |
| ４ | 【寄付金授与】6－3小林ありす さん  　私はこのラインスタンプの絵を、誰かに使ってもらえたらいいなと思って描きました。  　このお金を、トンガの小学校のためにつかってください。 |  |
| ５ | 司会　・・・・ |  |
| ６ | 【大使より】 |  |
| ７ | 司会　・・・・ |  |

※9時来校　9時10分～セレモニー　を予定しております。

※セレモニー後、1年生⇒6年生⇒５年生の廊下から教室をご覧いただきます。

　※校長室にもどり、記念品等をお渡しいたします。

　※最後に、玄関前（外）で記念写真を撮ります。